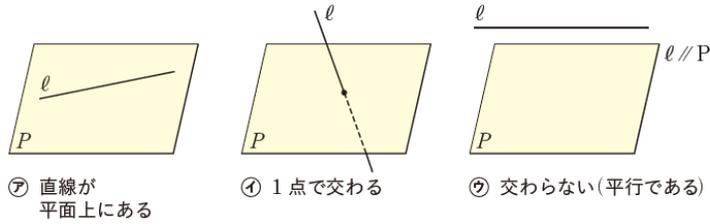


【A ノート】

P203

空間内の直線と平面の位置関係には、次の3つの場合がある。



特に⑧のとき、次の条件を満たすと直線と平面は垂直であるという。

直線 l が平面 P と点 O で交わり、 O を通る P 上の2直線と垂直であるとき、直線 l と平面 P は垂直である。

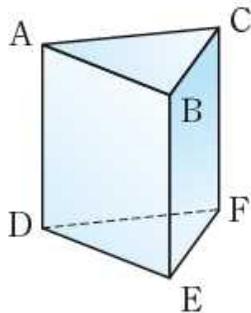
$l \perp m, l \perp n$ ならば、 $l \perp P$

問5 (P204)

面 ADEB と平行な辺 _____

辺 BE と垂直な面 _____ 面 $BE \perp$ _____, $BE \perp$ _____

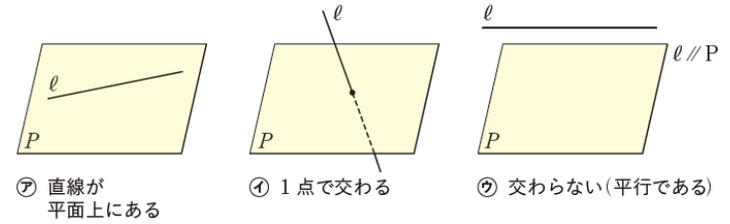
_____ 面 $BE \perp$ _____, $BE \perp$ _____



【A ノート】

P203

空間内の直線と平面の位置関係には、次の3つの場合がある。



特に⑧のとき、次の条件を満たすと直線と平面は垂直であるという。

直線 l が平面 P と点 O で交わり、 O を通る P 上の2直線と垂直であるとき、直線 l と平面 P は垂直である。

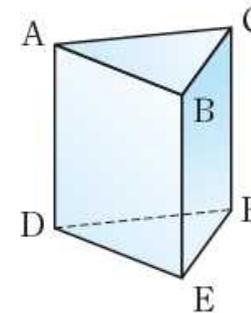
$l \perp m, l \perp n$ ならば、 $l \perp P$

問5 (P204)

面 ADEB と平行な辺 _____

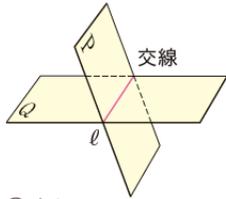
辺 BE と垂直な面 _____ 面 $BE \perp$ _____, $BE \perp$ _____

_____ 面 $BE \perp$ _____, $BE \perp$ _____

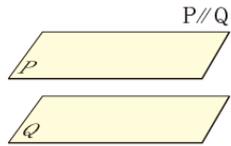


P205

空間内の2平面の位置関係には、次の2つの場合がある。



㊦ 交わる



㊧ 交わらない(平行である)

平面と平面が交わって出来る直線を という。

問 7

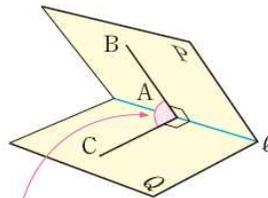
① m, n は 2 平面上の直線だから交わらない。

② m, n は の直線である。

したがって、 である。

◎平面と平面の作る角

図㊦



2平面P, Qの
つくる角

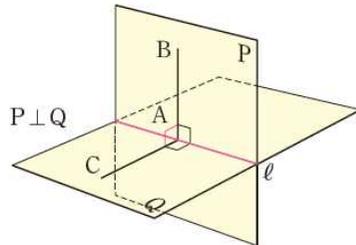
2平面の交線上の点Aから、

$$AB \perp l$$

$$AC \perp l$$

となるようにB, Cをとるとき、
 $\angle BAC$ を2平面のつくる角という。

図㊧



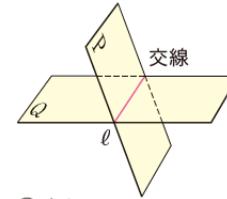
$$P \perp Q$$

$\angle BAC = 90^\circ$ のとき、

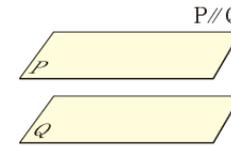
2平面は であるという。

P205

空間内の2平面の位置関係には、次の2つの場合がある。



㊦ 交わる



㊧ 交わらない(平行である)

平面と平面が交わって出来る直線を という。

問 7

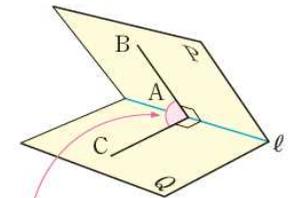
① m, n は 2 平面上の直線だから交わらない。

② m, n は の直線である。

したがって、 である。

◎平面と平面の作る角

図㊦



2平面P, Qの
つくる角

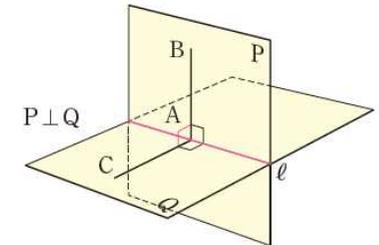
2平面の交線上の点Aから、

$$AB \perp l$$

$$AC \perp l$$

となるようにB, Cをとるとき、
 $\angle BAC$ を2平面のつくる角という。

図㊧



$$P \perp Q$$

$\angle BAC = 90^\circ$ のとき、

2平面は であるという。

P207 ◎面が動いてできる立体

点が動くと が、線が動くと が、面が動くと ができる。

Q (P207)

ア _____ ① _____

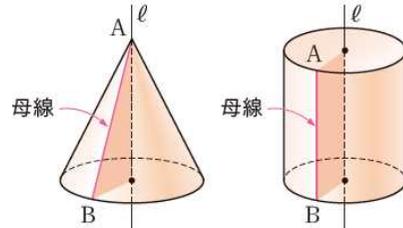
ウ _____ ② _____

問 1 (P207)

(1) (2)

平面図形を、同じ平面上の直線 l を軸として1回転してできる立体を
いう。

また、円錐と円柱で、
側面をつくる線分を という。



問 2 (P208)

(1)

(2)

P207 ◎面が動いてできる立体

点が動くと が、線が動くと が、面が動くと ができる。

Q (P207)

ア _____ ① _____

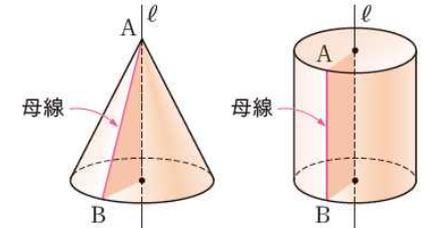
ウ _____ ② _____

問 1 (P207)

(1) (2)

平面図形を、同じ平面上の直線 l を軸として1回転してできる立体を
と

また、円錐と円柱で、
側面をつくる線分を という。



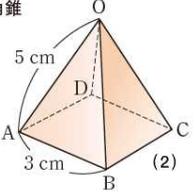
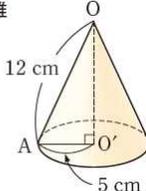
問 2 (P208)

(1)

(2)

展開図をかいてみよう！（長さは記入しなくてよい）

| | |
|-----|-------|
| (1) | (1)別解 |
|-----|-------|

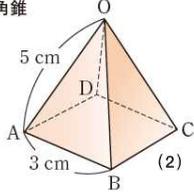
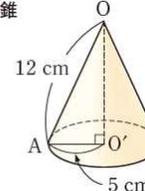
| | |
|-----|--|
| (2) | (1) 正四角錐  (2) 円錐  |
|-----|--|

◎おうぎ形 (P210)

2つの半径と弧で囲まれた図形を という。
 2つの半径がつくる角を という。

展開図をかいてみよう！（長さは記入しなくてよい）

| | |
|-----|-------|
| (1) | (1)別解 |
|-----|-------|

| | |
|-----|---|
| (2) | (1) 正四角錐  (2) 円錐  |
|-----|---|

◎おうぎ形 (P210)

2つの半径と弧で囲まれた図形を という。
 2つの半径がつくる角を という。

P213 ◎立体の表面積

【A ノート】

立体の表面全体の面積を という。
1つの底面の面積を 、側面全体の面積を という。

今後、円周率 3.14... は基本的にギリシャ文字 で表す。
 $\pi = 3.14 \dots$ と決まっているため、変数ではなく、式で表すときは、 $2\pi r$ のように、数字と変数の間に書く。

π を使って、円に関するものを表そう。

半径 r の円について、

(直径) = () $\times 2 =$

(円周) = () \times () =

(面積) = () \times () \times () =

問 3

問 4

P213 ◎立体の表面積

【A ノート】

立体の表面全体の面積を という。
1つの底面の面積を 、側面全体の面積を という。

今後、円周率 3.14... は基本的にギリシャ文字 で表す。
 $\pi = 3.14 \dots$ と決まっているため、変数ではなく、式で表すときは、 $2\pi r$ のように、数字と変数の間に書く。

π を使って、円に関するものを表そう。

半径 r の円について、

(直径) = () $\times 2 =$

(円周) = () \times () =

(面積) = () \times () \times () =

問 3

問 4